

平成26年 2月14日

浜田市議会議長

様

議員名 柳楽 真智子



調査研究活動報告書

下記のとおり調査研究のため研修等を行ったので、その結果を報告します。

記

1. 期 間 平成26年 2月 7日(金) 13:30 ~ 16:30

1. 研修内容 地方公会計制度活用セミナー
・資産の老朽化と更新の対策
・中国・四国地方の公会計取組状況

2. 研修先
税理士法人長谷川会計 公会計事業部
ワークピア 広島

3. 調査経費 9,300 円
(経費内訳 資料代 5,000円 ・ バス料金 4,300円)

5. 調査研究活動の概要

今後、益々厳しくなっていく財政に歯止めをかける為に、公会計が重要な役割を持っていることが分かってきました。中でも見えないコスト(減価償却費など)がどれくらいあり、年々どのように変化していくのかを明確にすることが必要です。

その為に、固定資産台帳の作成が重要であり、これを元に更新や修繕の計画を進めることで、無駄を減らすことができます。またインフラ資産は、収益は無いが減価償却費は発生するのでコストは年々増加するものと考えられます。

現在の単式簿記(現金主義)の補完として、複式簿記(発生主義)を取入れることが必要と考えます。

これからしっかりと勉強して、良い提言ができるように頑張ります。